

令和8年度

海星中学校入学試験問題

－ 前期 －

社 会

(注意事項)

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は、10 ページまであります。
3. 問題冊子や解答用紙の印刷が見にくいときや、試験中にページのぬけ落ちなどに気付いた場合は、手をあげて先生に知らせなさい。
4. 試験開始の合図で解答用紙の受験番号のらんに受験番号をはっきりと記入しなさい。
5. 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。
6. えんぴつまたはシャープペンシルを使用しなさい。
7. 試験終了の合図で筆記用具をおき、解答用紙を集め終わるまで席に着いていなさい。
8. 問題冊子は持ち帰ってよろしい。

- 1 太朗君は、四日市港を訪れ、その様子や感想をまとめました。太朗君の文章を読み、あとの各問いに答えなさい。

私が四日市港に行ったのは、8月の中旬で、とても暑い日でした。私は、四日市港という存在は知っていましたが、実際に訪れたのは初めてでした。私は、(a)自動車で家族と一緒に港に向かいました。港に到着した私は、「ゆりかもめ」という船に乗り、港の中を係の方に案内してもらいました。ゆりかもめから見える景色はどれもとても新鮮で、船の外に出てみると風がとても気持ち良かったです。四日市港は、四日市市の(b)産業の中心とも言える(c)コンビナートと隣接していて、コンビナートで使用する原油を受け入れるシーバースの紹介もありました。また、港内からはコンテナをたくさん積んだ船や自動車専用船、川越火力発電所も見ることができました。そして、乗船中にはたくさんの写真を撮ることができました。

ゆりかもめから下船した後は、近くにある「四日市港ポートビル」に行きました。このポートビルは、四日市港の開港100周年を記念して建てられたもので、(d)1999年(平成11年)にオープンしたそうです。ビルの中は、今から約30年前に建てられたとは思えないくらいきれいで、四日市港が姉妹港提携を締結している(e)シドニー港の港湾局長から贈られたカンガルーのはく製が出迎えてくれました。私は、エレベーターで14階の展望展示室へ上がりました。ここでは、四日市港の歴史だけでなく、四日市港の現状や役割について学ぶことが出来ました。伊勢湾全体を眺めることもでき、遠くに(f)中部国際空港(セントレア)も確認できました。今回、四日市港に行ったことで、ここ四日市市には(g)日本だけでなく、世界とも繋がりのある港があることが分かり、地元住民としてとても誇らしく思いました。

- 問1 下線部(a)について、自動車が走る高速道路の1つに、東京から愛知県を結ぶ「東名高速道路」があるが、2012年になってすぐ近くに「新東名高速道路」が開通した。では、なぜ新たに高速道路が建設されたのか、防災という観点から50文字程度でその理由を答えなさい。



問2 下線部(b)について、日本の農業の中心とも言える稲作の流れ(米作りの一年)として正しくなるように、次の空欄①～③に当てはまる最も適当なものを次の語群より選び、答えなさい。

※各月はおおよその目安であり、地域によって異なる場合がある。

10月：たい肥づくり → 12月：土づくり → 4月：なえを育てる、田おこし、【 ① 】 →
→ 5月：田植え → 7月：農薬をまく、【 ② 】 → 9月：稲刈り、脱穀、乾燥、【 ③ 】

語群《 もみすり、 代かき、 中干し 》

問3 下線部(c)について、かつて四日市のコンビナートからでる有毒なガスにより大気汚染を引き起こし、四日市ぜんそくという公害につながった。これは、四大公害の1つであるが、四大公害の1つであるイタイイタイ病は何県で猛威をふるったか。語群から最も適当なものを選び、答えなさい。

語群《 熊本県、 富山県、 神奈川県 》

問4 下線部(d)について、この年はヨーロッパ連合(EU)内において、ユーロが導入された。現在、ユーロを用いている国にはイタリアやドイツがある。では、次の日本やヨーロッパについて地球儀や世界地図を用いて調べた太朗君のノートを読み、空欄Aに当てはまる都市名を答えなさい。また、次の①～④の中から日本とヨーロッパの位置関係として最も適当なものを選び、答えなさい。

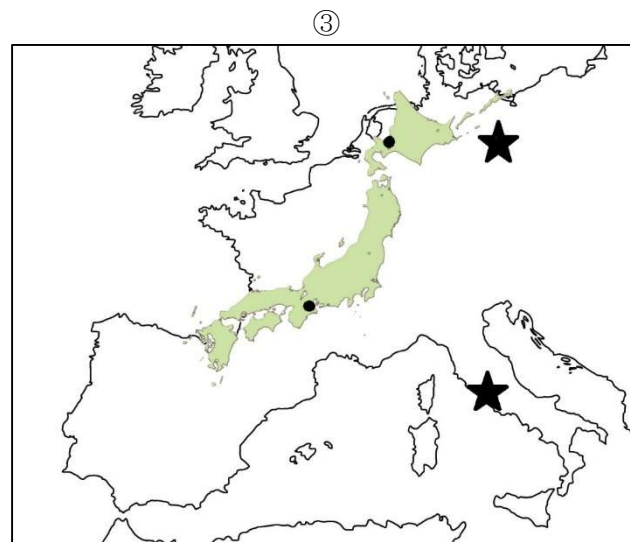
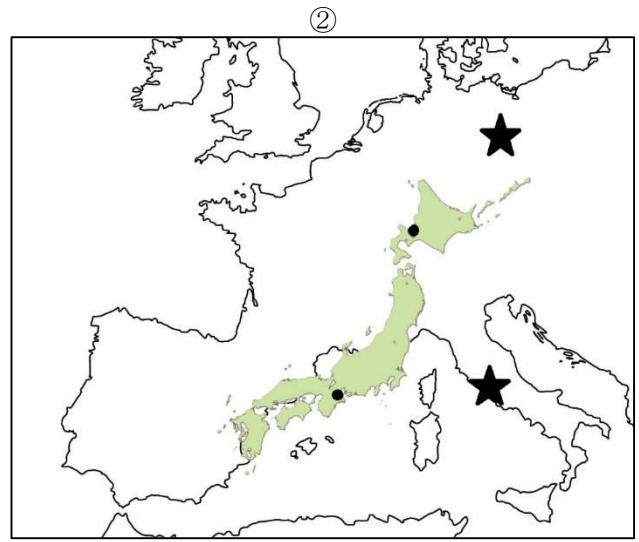
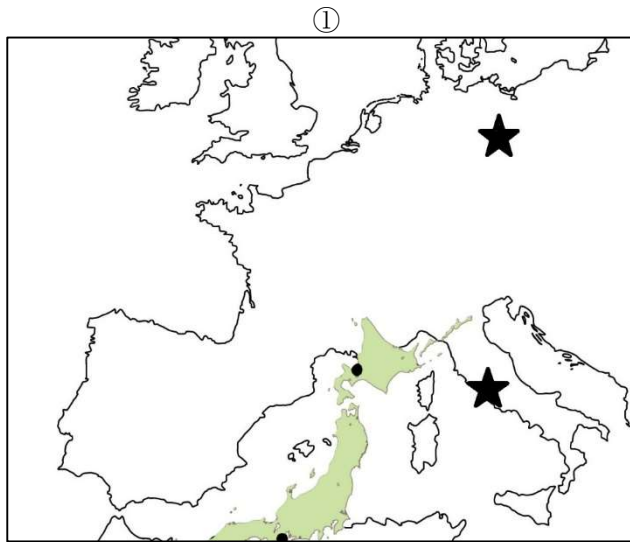
太朗君のノート

世界の気候を調べてみると、日本の大部分は温帯に属し、気候という観点で見ると、人間が生活する上では比較的過ごしやすい国と言えます(津市の年間平均気温は15度程度)。しかし、北海道だけは冷帯に属しており、札幌市の年間の平均気温は10度を下回っています。ヨーロッパに視点を移すと、イタリアの首都【 A 】の年間の平均気温は14度ほどで、津市と同じような数字が出てきました。一方で、ドイツの首都ベルリンの夏は過ごしやすいですが、11月から2月にかけての平均気温は5度程度です。これは北欧と比べると高いですが、冬の寒さが厳しい街といえます。また、東京の緯度はおおよそ北緯35度ですが、東京とほぼ同じ緯度に位置する首都は無いかなと探してみた所、イランの首都であるテヘランや、北アフリカにあるアルジェリアの首都アルジェがあることも、今回調べてみてわかりました。

※見やすさを考慮し、地図中の日本とヨーロッパは、同じ縮尺ではない。

※日本の●は、札幌市と津市のおおよその位置を示している。

※ヨーロッパの★は、イタリアの首都とベルリンのおおよその位置を示している。



問5 下線部(e)について、シドニー港はオーストラリアにある港であるが、オーストラリアを紹介した次の文章を読み、空欄①～④に当てはまる最も適切な語句をそれぞれ選び、答えなさい。

オーストラリアの国土面積は、北米大陸に位置するカナダより【① 小さい・大きい】。人口は近年増加傾向にあり、【② 2億・3千万】人に迫っている。様々な産物や資源を世界へ輸出しているが、中でも【③ 天然ガス・鉄鉱石】の輸出量は世界一である。また、オーストラリアは、日本と時差もほとんどないが、【④ 北半球・南半球】に位置しているため、日本と季節は逆となる。

問6 下線部(f)について、様々な輸送方法のうち、船と飛行機を比べたときの飛行機による輸送の長所を、20文字程度でまとめて答えなさい。

問7 下線部(g)について、次の日本の地理についての文章を読み、正しく述べられているものを①～④の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 日本には47の都道府県があるが、この内訳は、1都1道3府42県である。
- ② 九州地方は、沖縄県を除くと、7つの県で構成されている。
- ③ 日本海側の気候は、季節風の影響で、夏よりも冬の降水量が多い。
- ④ 北海道・本州・四国・南鳥島が、日本の島の中では大きい上位の4つである。

2 歴史の授業で、歴史上の人物を紹介し、その人物を当てるクイズカードを作りました。カード①～⑧を読み、あとの各問いに答えなさい。

カード①

この人物は、飛鳥時代に活躍しました。この人物は、603年に冠位十二階を制定し、翌年に【 A 】を制定して天皇に仕える国家の役人としての心構えを示しました。また、(a)仏教を重んじ、寺院もいくつか^{こんりゅう}建立しましたが、現存最古の木造建築である奈良県の【 B 】が特に有名です。

カード②

この人物は、奈良時代に活躍しました。この人物は、(b)天皇になったのち、政治や世の中を安定させるために、国分寺や奈良に巨大な大仏を造るといった事業をすすめました。自らの宝物は【 C 】という建物に納められました。

カード③

この人物は、(c)平安時代に活躍しました。この人物は、天皇に自分の娘を^{よつ}嫁がせて、生まれた子を天皇に即位させ、大きな権力を^{にぎ}握りました。この人物は4人の娘を嫁がせて政治をまとめ、「この世をばわが世とぞ思ふ 望月の かけたることも なしと思へば」という歌も残しました。

カード④

この人物は、鎌倉時代に活躍しました。この人物は、鎌倉幕府を開いたことで有名で、初代鎌倉幕府将軍として、武士と主従関係を結び、主従関係を結んだ武士は御家人とよばれました。また、弟である【 D 】は、平家を滅亡させた1185年の(d)壇ノ浦の戦いで大活躍しました。

カード⑤

この人物は、室町時代に活躍しました。この人物は、関白や太政大臣をつとめた人物です。1590年には(e)戦国大名としてはじめて「天下統一」を成し遂げました。天下統一後は、当時の中国である明の征服を目指して、2度に渡って【 E 】に侵攻しました。また、当初は(f)キリスト教にも^{えんたい}寛大でした。

カード⑥

この人物は、江戸時代に活躍しました。この人物は、政治面における改革を実行した人物で、この人物がすすめた改革は「寛政の改革」とよばれています。この改革は(g)文化面に制限をかけ、ぜいたくも禁止し、財政を立て直そうというもので、この考えは「天保の改革」でも引き継がれました。

カード⑦

この人物は、明治時代に活躍しました。この人物は、江戸時代には幕府の使節として、ヨーロッパやアメリカへ渡り、近代的な知識を身につけていきました。教育面における指導者的立場の人で、その著書である『学問のすゝめ』が多くの人に読まれました。

カード⑧

この人物は、大正時代に活躍しました。この人物は、第一次護憲運動^{ごげんうんどう}によって桂太郎内閣^{けいたろうないかく}が総辞職^{そうじしょく}した後、国民^{しんみん}の政治参加を求める声により一層高まる中で、日本ではじめてとなる本格的な政党内閣を1918年に発足させました。

問1 カード①～⑧に当てはまる人物名をそれぞれ答えなさい。

問2 カードの文章中の空欄A～Eに当てはまる語句や人物名をそれぞれ答えなさい。

問3 下線部(a)について、仏教について説明した文章を読み、内容が最も適当なものを次の①～④の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 奈良時代に唐から来日した鑑真は、現在の京都に唐招提寺^{とうしやうだいじ}を建立した。
- ② 10円玉にも刻印されている、平等院鳳凰堂^{びやうどういんほうおうどう}が建立された頃は、国風文化が隆盛していた。
- ③ 金閣があることで知られる鹿苑寺^{ろくおんじ}の南大門には、金剛力士像が安置されている。
- ④ 空海は、真言宗を広め、金剛峯寺^{こんごうぶじ}を建立した。また、のちに「能」を大成させた。

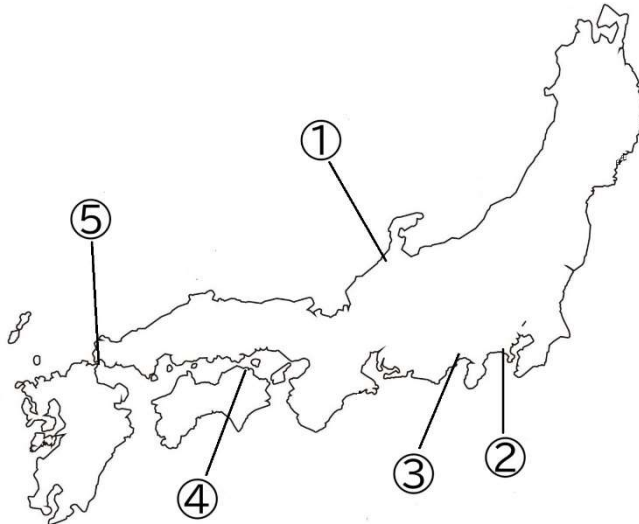
問4 下線部(b)について、天智天皇が中臣鎌足らとすすめた大化の改新についての説明文を読み、内容が最も適当なものを次の①～④の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 大化の改新以後の政治は、蘇我氏を中心とした体制へと変化していった。
- ② 大化の改新によって中臣鎌足が力を持ち、この時、摂関政治といわれる体制が確立した。
- ③ 大化の改新の後、国がすべての人民と土地を管理することとなった。
- ④ 大化の改新で導入した、班田収授法は、土地を人民に永久に与えることであった。

問5 下線部(c)について、平安時代の出来事として、内容が最も適当なものを次の①～④の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 後鳥羽上皇が承久の乱を引き起こした
- ② 坂上田村麻呂が蝦夷を平定した
- ③ 日本の各地に古墳が造られるようになった
- ④ 人々がたて穴住居に住むことが広まった

問6 下線部(d)について、次の地図を見て、壇ノ浦の戦いが行われたおおよその場所として、最も適当なものを次の①～⑤の中から1つ選び、記号で答えなさい。



問7 下線部(e)について、戦国大名の1人に織田信長がいる。信長は古いしきたりにとらわれずに、自由で新しい発想で勢力を拡大させていった。そんな信長は、いち早く鉄砲を重視したが、それはなぜなのか。30文字程度で答えなさい。

問8 下線部(f)について、キリスト教にまつわる文章を読み、内容が最も適当なものを次の①～④の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① フランシスコ・ザビエルは、1543年に鹿児島に上陸し、日本各地にキリスト教を伝えた。
- ② 室町時代にキリシタン大名らによって天正遣欧少年使節が派遣され、ローマ教皇とも面会した。
- ③ 島原・天草の乱はキリスト教徒が起こした最大規模の反乱で、田沼意次によって鎮圧された。
- ④ キリスト教を布教しないポルトガルは、鎖国中も長崎の出島での交易がゆるされた。

問9 下線部(g)について、次の画像を見て、江戸時代の作品ではないものとして最も適当なものを次の①～④の中から1つ選び、記号で答えなさい。



① 菱川師宣「見返り美人図」



② 葛飾北斎「富嶽三十六景」



③ 雪舟「秋冬山水図」



④ 歌川広重「丸清版 隸書東海道五十三次」

3 次の文章を読み、各問いに答えなさい。

右の写真を見て下さい。これは、国会議事堂の写真です。国会議事堂は左右対称のつくりで、向かって(a)右側が参議院、左側が衆議院で構成されています。国会議事堂では多くの国会議員が仕事をしています。国会議員の仕事の大きな一つに法律の制定があります。



私たちは、日々の暮らしの中で、知らず知らずのうちに様々な決まりを守りながら、生活をしています。そして、日本に住む人々が守らなければいけないルールが法律です。法律は、(b)日本国憲法に基づいて制定されていて、国会議員や内閣が法律案を提出し、議論を重ねて成立して

いきます。その際に、重要となってくるのが、(c)「(A)の優越」という考え方です。これは、法律の成立時だけでなく、予算の議決でも適用されています。(d)政治を滞らせないようにするためにも「(A)の優越」はとても大切なしくみと言えます。

また、国会議員は(e)選挙によって選出されます。しかし、「一票の格差」といったように、選挙の平等性に疑問を持っている国民が存在しているのも事実です。

問1 下線部(a)について、次の表は、参議院と衆議院の違いについてまとめたものである。では、空欄①～④に当てはまる数字を答えなさい。

	参議院	衆議院
任期	① 年	② 年
被選挙権	③ 歳以上	④ 歳以上

問2 下線部(b)について、日本国憲法第11条には国民の基本的な人権は、侵すことのできない永久の権利であると規定されている。では、それに関連して、次の権利とその説明文との組み合わせとして最も適当なものを次の①～④の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ① 自由権：何歳でも、能力さえあれば、どんな仕事にも就くことができる権利。
- ② 平等権：国民が、平等な金額の年金を受け取ることができる権利。
- ③ 社会権：生存権など、国民が人間らしい生活をするすることができる権利。
- ④ 参政権：日本に居住していれば、誰でも選挙に参加できる権利。

問3 下線部(c)について、下線部(c)の空欄 A には何という語句が入るか。語群から最も適当なものを選び、答えなさい。

語群《 参議院, 衆議院 》

問4 下線部(d)について、政治を行う上では、現在の日本の景気の動向にも注意が必要である。では、物価が下がり続けることを何というか、また、その際の政府の基本的な対策としてどのようなことが考えられるか。それぞれ語群から最も適当なものを選び、答えなさい。

語群《 インフレーション, デフレーション, 税金を上げる, 税金を下げる 》

問5 下線部(e)について、当選者の決定に結びつかない「死票」が最も多く出てしまうのはどれか。語群から最も適当なものを選び、答えなさい。

語群《 小選挙区制, 大選挙区制, 比例代表制 》

問題は以上です。